

技術紹介

線路部門

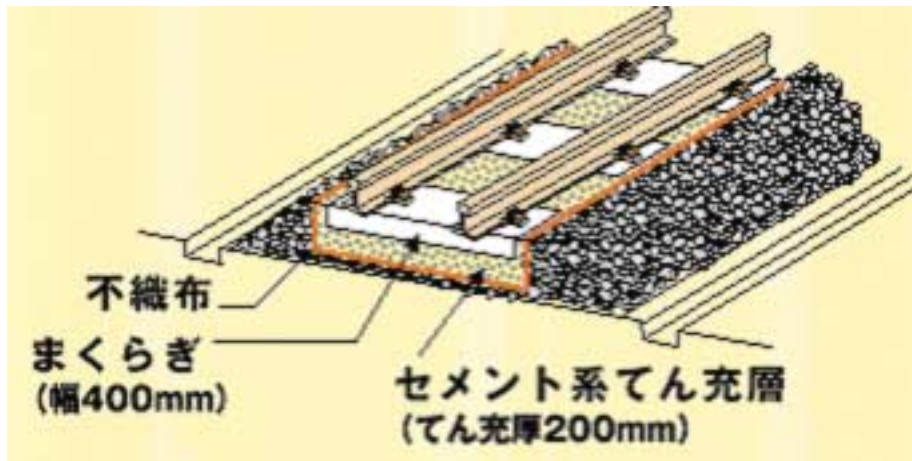
TC型省力化軌道

TC型省力化軌道は、まくらぎ幅400mmのPCマクラギを使用し、不織布で囲まれたバラストの隙間にセメント系てん充材を流し込み固めることで、軌道変位と道床劣化を軽減します。この軌道は、従来の省力化軌道に比べて安い工事費で敷設が可能であり、工事期間中に列車徐行を必要としません。またバラスト軌道に比べて保守費がわずかであるので、山手線、京浜東北線などに中心に敷設されております。

特長

1. 軌道変位が軽減される
2. 道床の劣化が軽減される
3. 敷設コストが従来の省力化軌道と比べて安い
4. 工事期間中に列車徐行を必要としない

弾性バラスト軌道



TC型省力化軌道の敷設順序

1. 道床掘削・PCマクラギ撤去

PCマクラギ撤去



バックホーによる道床掘削



道床掘削機による道床掘削



2. 不織布敷き込み



3. 新PCマクラギ挿入

4. 道床取卸し



5. 軌道整備



6. 軌道整備 (MTT)

7. てん充



8. 完成

